

広報

# よしだ

# 4

2014 No.657

—特集—

県立吉田高校が42年の歴史にピリオド。

## さよならは笑顔で

平成26年度のまちづくりプラン  
施政方針・まちの予算

TOPICS

町立すみれ保育園・こども発達支援事業所竣工式

発達支援と防災機能備え完成

津波避難タワー(命を守る対策)完成式典

地震、津波に強い町のモデルに



さよならは笑顔で

県立吉田高校が42年の歴史にピリオド。

# 卯月

## C O N T E N T S

### 特集1

県立吉田高校が42年の歴史にピリオド。  
さよならは笑顔で 03

### 特集2

平成26年度のまちづくりプラン  
施政方針・まちの予算 10

まちからのお知らせ 16

### Topics 1

町立すみれ保育園・こども発達支援事業所竣工式  
発達支援と防災機能備え完成 18

保健だより 19

### Topics 2

津波避難タワー(命を守る対策)完成式典  
地震、津波に強い町のモデルに 20

まちのわだい 23

情報ボックス 26

としょかんだより 30

学校給食メニュー、人の動き ほか 31

### かがやく笑顔

Happy Birthday (ハッピーバースデー) 32

# 4

2014 No.657





女子サッカー部の生徒がプレゼントしてくれたエプロンを大事に着ているという三千子さん

## 『ありがとう』 みんなに幸せもらった

吉田高校前バス停の前のパン屋「正明堂」。昭和35年に三千さんが嫁いで以来、夫と二人で店を切り盛りし、吉高開校時から生徒たちを優しく見守ってきました。毎日夕方になると、部活動を終えおなかをすかせた生徒たちが「おばちゃん、おばちゃん」とおでんや焼きそば、サンドイッチなどを求めて立ち寄りしました。学校での出来事を話したり、卒業生が会いに来てくれたり生徒たちとの思い出は数えきれません。

しかし昨年1月、閉校などさまざまな理由で惜しまれながらも閉店を決意。「毎日吉高生が寄ってくれて、話を聞くのが楽しみだった。閉校はさみしいけど、みんなに『ありがとう』と伝えたい。そして私が幸せをもらった分、みんなに幸せになってほしい」と優しい笑顔で話していました。

最後の卒業式に続いて開かれた閉校式典には歴代の校長や教育関係者、かつて勤務した教職員などが駆け付け、地域に愛され歴史を刻んだ学びやに別れを告げました。式典で秋本太一郎校長は「吉田高校は生徒一人一人の価値を十分に認め、その特質を育み、優しさや温かさを決して忘れない学校でした。吉田高校で学んだ多くのことを生かし、全力を尽くして新しい学校の創立に取り組み元氣あふれる学校を作ってください」と式辞。生徒を代表して大石竜希君は「高校生活でさまざまな経験をし成長

することができました。この思い出はこれからの人生を生きていくエネルギーになるはずですが、閉校しても吉田高校は私たちの心の中に生き続けます。校歌にもあるように『吉田高校はいつまでもいつまでも我らの誇り』です」と思いを語りました。最後の校歌斉唱の後、代表の生徒がステージの校旗を降ろして安部徹教育長に返納し、42年の歴史に幕を下ろしました。同校は、昭和47年に町内唯一の高校として開校し、1万3777人の卒業生を送り出しました。

# 42年の歴史に幕



1\_最後の卒業生を代表して感謝の言葉を述べる増田壮史君/2\_各クラスの代表に秋本校長から卒業証書を授与/3\_式終了後、先生たちに見送られ会場を後にする卒業生/4\_感謝の気持ちを胸に、心を込めて校歌斉唱/5\_卒業生や在校生がそろい、緊張の面持ちで始まった最後の卒業式

## 最後の旅立ち

3月1日、在校生や保護者などが見守る中、緊張の面持ちで始まった最後の卒業式。114人(普通科79人、福祉科35人)の卒業生が思い出を刻んだ学びやを後にしました。

式辞に立った秋本太一郎校長は「力の限り自分たちのやるべきことをやり遂げた皆さんの真つすぐな気持ちに感動しました。閉校の年にこの吉田高校を締めくくった第40期生の姿は、いつまでも私たちの心に残るでしょう。皆さんもこの学校で学んだことを誇りに、その気持ちをこれからの大きな力に変えていってください」と卒業生にエールを送り、卒業生代表の増田壮史君は「最後の卒業生として入学し、部活動や学校生活を通して大切なことをたくさん学んだ特別な3年間でした。在校生の皆さんは、清流館高校の1期生、2期生として吉田高校の文化と伝統を後輩に受け継いでいってください」と在校生に思いを託しました。

式典が終わると、教室では最後のホームルーム。一人一人名前を呼ばれ、担任の先生から卒業証書が手渡されると、あふれる笑顔とともにハンカチで目元をぬぐう姿も見られました。卒業生は3年間の思い出が詰まった教室で互いに卒業の喜びをかみしめ、いつまでも友との別れを惜しんでいました。



1\_校長先生らも思い出をかみしめながら校歌を斉唱/2\_清流館高校への移設品を紹介/3\_母校への思いを語った生徒代表の言葉/4・7\_校旗を降ろし安部徹教育長に返納/5\_式典前、歴史を振り返り思い出の写真を上映/6\_大勢の卒業生らが駆け付けた会場



卒業アルバムにメッセージを書き合う卒業生

別れを惜しみ部活動の後輩と写真撮影

式の後各クラスで担任教諭から卒業証書を授与

# 歴史は刻まれ 語り継がれる

榛南地域の長年の希望だった県立高校が、地域住民や県関係者など多くの人たちの熱意と努力により、昭和47年4月、吉田高校として開校しました。

県内で82番目、町内唯一の県立高校として、男女共学普通科4学級、英語科、保育科各1学級、県内で初めての英語科と保育科を備えた特色のある高校としてスタート。「一人一人の能力」を生かす教育が実践されてきました。

第1期生は281人。昭和47年4月6日、吉田中学校体育館で茶色のブレザーにえんじ色のネクタイを締め、希望に胸を膨らませて力強い一歩を踏み出しました。初代小山一重校長が提唱し伝えられてきた校訓「全力を尽くせ」のもと、学業や部活動においてめざましい活躍をみせました。

今年3月に閉校。42年間に渡る教育活動に終止符を打ちました。開校以来1万3777人の卒業生を送り出し、高校再編により今年4月に大井川高校と統合。「県立清流館高校」（焼津市）が開校し、新しい学びや新しい歴史がスタートしました。現在の校舎はエレベーターを設置するなどの改修後、来年4月に特別支援学校として生まれ変わります。

3月1日、吉田高校は最後の卒業式と閉校式を終え、最後の卒業生を送り出して42年にわたる教育活動を終了しました。振り返れば、本校は高校新設を切に求める吉田町など1市5町の皆様の要望と期待を受け、昭和47年に榛南教育発祥の地、吉田町片岡に開校しました。以来、学業や部活動において活躍し、特に英語科や保育科、福祉科は本校教育の特色となり、多くの人材を輩出し、また、書道部やなぎなた部、ダンス部の活動では町内に活躍の機会を与えていただき、お陰でかけがえのない青春の日々を過ごすことができました。本校は4割近くが吉田中学校出身者でしたが、志太地域の中学校出身者もまた4割ほど在籍しており、榛南と志太の文化が渦巻き、自由で活発な校風を築けたことも本校の特色でした。今後は、吉田高校の歴史と文化を受け継いだ清流館高校の学校づくりに期待したいと思います。

吉田高校は閉校となりましたが、思い出はいつまでも私たちの心に生き続けます。吉田町の皆様、長きにわたり御支援をいただきありがとうございました。吉田町の発展を心からお祈りいたしております。

秋本太一郎校長

## History of Yoshida High School

### 沿革

昭和45年12月8日	11月県議会において、榛南地方に県立高校1校を新設することが議決される。
昭和46年4月1日	新設高等学校設立準備委員長小山一重発令
12月8日	11月県議会定例会において設立認可、校名を静岡県立吉田高等学校と決定
12月23日	6学級260人の募集定員を発表
昭和47年4月1日	「普通科4学級180人、保育科1学級40人、英語科1学級40人」
4月6日	静岡県榛原郡吉田町片岡2130番地に発足初代校長小山一重、専任職員19名
昭和48年3月15日	吉田中学校体育館において開校式並びに第1回入学式を挙行(生徒281名)
4月6日	校舎建築 第1期工事竣工
昭和49年1月17日	(5階建3788・40平方メートル)
3月23日	自転車置場建築工事竣工
3月28日	新校舎へ移転
昭和49年1月17日	運動場等整備工事竣工
3月20日	校舎建築 第2期工事竣工
4月1日	(5階建3433・99平方メートル)
昭和50年3月7日	普通科定員225人となる。
3月25日	「普通科5学級225人、保育科1学級40人、英語科1学級40人」
昭和51年10月29日	第1回卒業式挙行(卒業生276名)
昭和53年2月20日	校舎落成、創立5周年記念式を挙行
昭和54年3月20日	(3階建2695・36平方メートル)
昭和55年9月12日	校舎増築工事竣工(322・02平方メートル)
昭和56年10月24日	プール・付属棟建築工事竣工
平成2年4月28日	運動場夜間照明施設完成
平成3年3月25日	創立10周年記念式を挙行
11月30日	香蘭館建築工事竣工
平成5年4月1日	(3階建895・87平方メートル)
平成6年4月1日	グラウンド西側 部室建築工事竣工
平成7年4月1日	(201・40平方メートル)
平成8年2月15日	創立20周年記念式を挙行
4月1日	普通科定員215人となる。
4月1日	普通科定員210人となる。
4月1日	普通科定員205人となる。
6月7日	福祉実習棟建築工事竣工
4月1日	普通科定員200人となる。
4月1日	普通科定員160人となる。
4月1日	創立30周年記念式を挙行
4月1日	校舎耐震工事完成(14年度・15年度)
4月1日	普通科定員120人となる。
4月1日	普通科定員80人となる。
4月1日	英語科募集停止、普通科定員120人となる。
4月1日	昇降棟耐震工事完成
3月1日	普通科定員80人となる。
3月1日	閉校式典を挙行



初めて行われた体育祭で綱引き



全校生徒の心をひとつにピックアート



昭和48年度～交換留学を定期的に実施



昭和61年に野球部が創部。4カ月で全国高校野球県大会に初出場し、沼津高専と熱戦を繰り広げた(焼津球場)



研修施設として完成した香蘭館



開校3年目、完成した校舎で授業を開始



吉田中学校体育館で開校・入学式を挙行



校章ができ、吉田町出身者から校旗が寄贈



旧吉田小学校の校舎を改修し昭和47年4月開校

吉田高校は  
いつまでも心にずっとー

静岡県立吉田高等学校校歌

詞 小山 一重  
曲 塚本 靖彦

清らかな 朝明けだ  
さわやかに 走る風だ  
あたらしい 光にむかい  
いまつくる歴史と真理をめざす  
よろこび

いつも  
心にちかう  
そろう足並みだ  
そろう歌声だ

たからかに たくましく  
今日の日の  
たしかなあかしのために  
明日を拓く  
一途なねがいのために  
いつまでも  
われらのほこり  
母校 吉田高校

*Raise the veil hold  
Face the light*

静岡県立吉田高等学校 跡地

# 吉田町の施政方針

新年度がスタートしました。東日本大震災以降、予想される東海地震に備え「津波防災まちづくりによる安全安心なまち」の実現のため、前向きに取り組む吉田町。昨年度に引き続き、本年度も町民の生命、財産を守り、そして企業の皆さんが安心して生産活動を継続できるための施策「防災対策」を中心に、さまざまな事業を展開していきます。

## 予算編成

本年度は「津波防災まちづくり事業」といったハード政策に加え、「子育て」「教育」「健康づくり」といったソフト政策にも重点を置いた事業を具体化し、歳入歳出それぞれ単年度規模では過去最大の101億6700万円という当初予算を編成しました。

## 津波防災

町がこれまで取り組んできた「津波防災まちづくり事業」は、全国で衆目を集め、福井前文部科学副大臣をはじめとする国・県の関係機関や県内外の議会議員、自治体の防災担当者、他市町の自主防災会の視察が相次ぎ、2月末時点で約40団体、550人が本町の防災への取り組みや津波避難タワーを視察するために訪れています。

次は「町民の皆さんの財産、企業の皆さんの生産活動を守る対策」の実現に全力を傾注し、できる限り早急に事業着手に取り掛かっていただけるよう国や県にこれまで以上に強力で働きかけていきます。

完成を迎えた15基の津波避難タワーには、避難誘導灯、海抜、浸水深、収容人数などの仕様を表示した「津波避難誘導標識」を設置

災会組織や消防団、企業の防災担当者などに参加してもらい「地域防災指導者養成講座」を開催しました。現在、津波防災まちづくり事業で高まった防災意識を今後も継承するためには、5年後、10年後という中長期的な視野に立ち、中学生を対象とした「ジュニア防災士養成講座」を開催し、地域に貢献できる若い力を育て、さらに地域の住民と一緒に防災活動を行えるような人材の養成を図っていきます。

このほかにも、正しい防災知識の習得と防災対策のための「地震防災ガイドブック」を作成するなど、更なる防災意識の高揚を目指します。

## 健康づくり

誰もが健やかに暮らせる社会を実現するため、多様な年代を対象に健康運動事業や生活改善などの健康づくり事業を積極的に進めています。特に、検診を受けやすい環境の整備として取り組んできた「総合がん検診」の導入や一定の年齢の人に無料クーポン券を配布した大腸がん、乳がん、子宮頸がん検診などは、新規受診者の増加につながりました。今後も無料クーポン券は継続しながら、乳がん検診および子宮頸がん検診をさ

## 国民健康保険

人口減少下での少子高齢化という社会情勢の変化に伴い、将来の社会に不安を持つ人が増え、年金、医療、介護などの社会保障制度の充実、安定化が求められています。国民健康保険は全国的に被保険者の年齢構成や医療費水準が高く、所得水準が低いという構造的な問題を抱えており、それゆえに厳しい財政運営が続いています。この状況は本町においても例外ではなく、これまで国民健康保険給付など支払準備基金の取り崩しを行い、国民健康保険会計を維持してきました。しかし、被保険者の高齢化に加えて医療の高度化などによる保険給付費などの急激な増加には、現行の国民健康保険税率では対応が困難な財政状況となってきたこ



する予定です。この標識により、自分が避難されるタワーとその付近の地形も併せて理解していただき、自分の身は自分で守る「自助」の第一歩としてほしいと考えています。このタワーは、皆さんが日頃から親しみを持って活用していただきなから、次の世代に引き継ぐ大切な防災施設の一つですので、適切な維持管理を行っていきます。

また、津波浸水想定区域外の支援対策事業として進めている「防災公園整備」では、公園用地としての造成工事や防災公園内に建設する管理棟の設計をし、皆さんの防災意識の高揚を図れる講座の開設や防災資器材の展示などを検討しています。なお、防災公園整備地およびその付近は、県が進める「内陸のフロンティアを拓く取り組み」において総合特区制度を活用し、被災した町民などの生活を支えるための生活物資を供給する商業施設の誘致を行い、災害発生時には誘致した企業と協力して防災拠点機能の確保を目的とする「物資供給拠点確保事業」を実施しようとする地区です。今後も、県と連携して強力で事業を進めていきます。

ソフト対策は、防災意識の継承が重要なことから、昨年度は地域防災力の向上を図るため、自主防

とから、苦渋の選択ではありませんが、加入者の皆さんに負担していただく国民健康保険税額を改定させていただきますことになりました。

また、この改正に併せて低所得世帯の負担軽減も図ります。

## 子育て支援

子どもは健やかに育ち、親は安心して子どもを産み育てることができると社会の実現に向けて「子ども・子育て支援新制度」が創設され、平成27年4月から新制度の実施が予定されています。本町でも「吉田町子ども・子育て会議」を昨年度に発足させ、本年度には、今後5年の「吉田町子ども・子育て支援計画」を策定する予定です。この計画を策定するため、現在子どもの実態や保護者が必要としている子育てサービスに関するニーズ調査を実施し、この結果を踏まえて本町の実情に応じたきめ細かな支援ができる計画を策定していきます。

また、幼い子どもの子育てに悩む母親の相談窓口として、社会福祉課内に子育て相談員を配置し、子どもの発達上の心配事や子育て、しつけなどに対する支援を行いながら、保育園でも文字に興味を持たせる取り組みや五感を敏感にするための取り組み、基礎体力をつ

# 吉田町の**施政方針**

※施政方針全文から一部を抜粋し掲載しています。

施政方針全文は、町ホームページ (<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>) 「町長ルーム」で閲覧できます。

けるための取り組みを交えながら子どもたちの成長の一助となる保育を実施していきます。

平成24年度から整備を進めていたすみれ保育園が完成し、一時預かり事業や病後児保育事業を実施するほか、0歳児用保育室の拡大や9カ月児からの専用月齢児室を設けるなど多様なニーズに添えていきます。

なお、すみれ保育園と併設する「こども発達支援事業所」は、集団生活に馴染めない子どもに対して発達に応じた個別の支援を行うための定期通園や、発達が気になる子に対して集団から離れて個別の支援を行うための並行通園を週1回実施するなど家庭と協力して子どもの健やかな成長を支えています。

## 高齢者福祉

1月末現在の吉田町の高齢化率は21・78割で年々上昇しています。このような状況の中、高齢者が住み慣れたこの町で生き生きと暮らしていけるよう、人生90年時代を見据えた先進的な福祉施策を展開していきます。その一つとして、高齢者の生きがいづくりや社会参加活動を支援し、年齢に関係なく働くことができる「生涯現役社会」の実現に向け、老人福祉センター

の分館として「高齢者人材活用センター」の建設を進めています。このセンターでは、介護予防のための教室や作品づくり、レクリエーション、教養の向上を図る事業を実施するほか、高齢者が長年培ってきた豊富な知識と経験、技能を登録してもらい、その力を借りたい町民や地域団体と結びつける「生涯現役人材バンク事業」にも取り組んでいきます。

## 生活環境

上水道の施設整備は、低区配水系の水量比率の平準化を目的として大幡地区に新たな水源築造を目的し、第9水源築造工事設計業務委託や第8・第9水源導水施設工事測量設計業務委託などを計画しています。

また、地震災害時にも安定して水を供給し続けるために老朽管の布設替えを実施しています。本年度は大窪線外2路線配水管布設替工事や下川原千草橋外1路線配水管布設替工事を実施する予定です。住吉と片岡地区の管渠整備は、約1・7キロメートルを施工する計画で、下水道施設の耐震化は、東日本大震災による津波被害を踏まえ、国の指針が改定される見込みからその指針に基づき、津波対策および総合地震対策計画を策定していきます。

修実施します。特に中央公民館は幅広い年齢の人が使用する施設ですので、エレベーターの設置やトイレの洋式化、段差の解消工事を行います。

## 都市整備

災害時、皆さんがいち早く安全な場所に避難できるように都市防災総合推進事業を活用して避難路整備事業を進めている「町道東向2号線」と「町道舞台民附線」は、本年度工事を実施していきます。

なお、「町道中瀬北原1号線」、「町道西の坪大浜1号線」についても、それぞれ完成に向けて計画通り進め、新たに整備する「町道下片岡16号線」も測量業務や用地交渉などを実施し計画的に事業を進めていきます。3月末の完成を目指してきました「都市計画道路榛南幹線」は、予定通り供用を開始できるような工事を進めています。

また、「都市計画道路榛南幹線」と同様3月の供用開始を目指して整備を進めてきた「東名川尻幹線」ですが、信号機設置に時間を要することから、供用開始時期を7月まで延期する方針が県より示されました。「住吉幹線」については本年度から用地交渉を進め、来年度の完成に向けて努力します。「都市計画道路富士見幹線」は、本

年度で用地買収を完了し、工事に着手する計画で、防災公園と主要地方道吉田大東線をつなぐ町道青柳田中線については、拡幅整備を計画し用地買収を進めていきます。避難路に指定された町道を数多く整備し、長年工事を行ってきた「都市計画道路 榛南幹線」や「東名川尻幹線」などの幹線道路が次々と完成し、供用が開始されます。こうした交通の変化は、住み慣れた町民でさえ戸惑い、尊い生命を危険にさらす交通事故や交通違反が発生しやすいことから、目的のまま安全に誘導するための「案内標識」を設置します。この案内標識は町民だけでなく、町外から来る人にもこの町の地理を理解してもらえるように、小山城や総合体育館をはじめとする公共施設への誘導も視野に入れ設置していきます。

## 基本計画推進

少子高齢化の進展する中で人口減少社会の到来、情報化の進展、住民の価値観の多様化、さらには津波防災対策など町を取り巻く環境は常に変化しており、新たな行政課題に柔軟に対応するため機構改革を断行することとしました。今回の機構改革は「新たな行政課題に柔軟に対応できる行政組織の構築」と「人材育成型の行政組織機



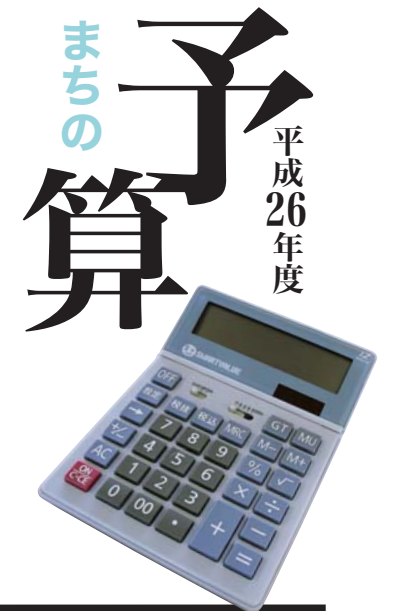
## 教育・文化

子どもたちが学校で集中して勉強に取り組める環境を整備するとともに、全ての子どもたちの学力向上が図られる環境を整備することは、大変重要なことです。教育委員会では「吉田町児童生徒学力向上委員会」を設置し、児童生徒の教育に携わる委員17人とアドバイザーの静岡大学の村山功教授とで、本町の教育における「確かな学力向上」に向けての提言を取りまとめ、教育委員会と学校、家庭が一体となった「吉田町ラーニングプラン事業」を実施します。このラーニングプラン事業では、学校の「わかる・身に付く」授業づくりを核としつつ、学習時間の確保や小学校2年生以上の学年における学力テストの結果に基づききめ細やかな教育を行うとともに、家庭と学校、地域の連携した取り組みを実施し、児童生徒の確かな学力の向上を図っていきます。

小中学校の改修工事については、吉田中学校は屋根の改修工事を、中央小学校はトイレを全面改修を実施する予定です。建設から40年が経過している中央公民館も国の「地域の元氣臨時交付金」を活用し、耐震補強工事だけでなくバリアフリー化と老朽化した設備の改修の構築」の2つのビジョンを掲げ、今後10年間を見据えた職員の人材育成を踏まえ効率的な組織機構の構築を目指すものです。これは、町の最重要課題である津波防災対策をはじめ、子育て支援、学力向上、健康づくり推進などの重要課題に対応するにあたり、課を越えた横断的な推進体制が必要となることから、課のグループ化を図り、共通の目的意識の下、組織総合力の向上を図ろうとするものです。

平成26年度を迎えるにあたり、スピード感を持った「津波防災まちづくり事業」と「子育て」、「教育」、「健康づくり」に重点を置いた施策の方針や概要並びに基本姿勢について述べさせていただきました。

この町が10年、20年後も「豊かで勢いがある町」であり続けるために「津波防災まちづくり事業」は町の存亡をかけた事業であり、必ず完成させなければならぬ事業です。この町の企業が安心して生産活動を営み、多くの雇用の場が確保され人口の流出に歯止めが掛かり、人口増へ反転攻勢し、更なる魅力のあるまちづくりを目指さなければなりません。是非とも、本町の「まちづくり」に対してご理解をいただき、明日の吉田町の礎を築くため今後も格段のご支援ご協力をお願いし施政方針といたします。

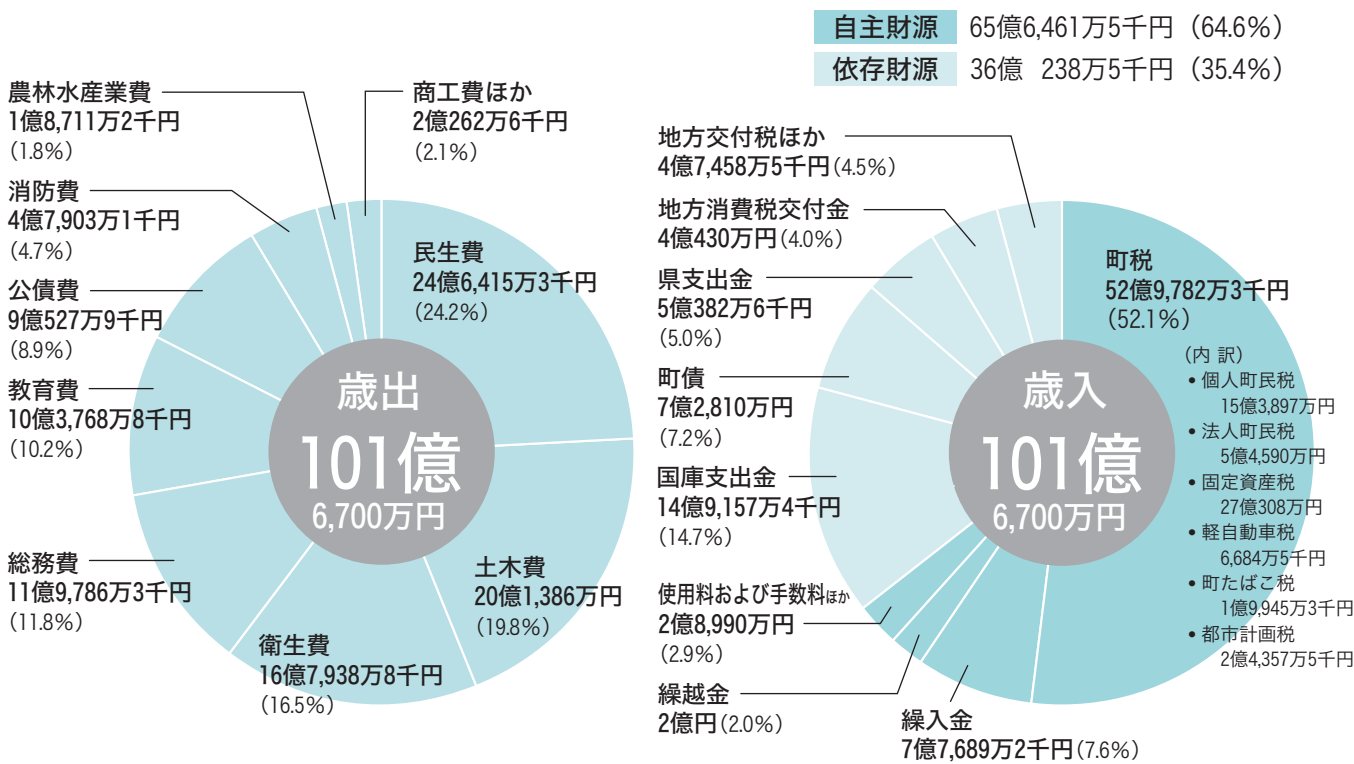


スピード感をもった「津波防災まちづくり」と「子育て」「教育」「健康づくり」に重点

平成26年度は「津波防災まちづくり事業」関連のハード政策に加え、「子育て」「教育」「健康づくり」のソフト政策にも重点を置いて具体化した結果、歳入歳出それぞれ単年度規模では過去最大の101億6700万円という予算を編成しました。

平成26年度の主な事業としては、防災公園整備事業やジュニア防災士養成講座事業などの津波防災まちづくり事業のほか、こども発達支援事業、吉田町ラーニングプラン事業、がん検診未受診者対策事業などがあります。本町が、10年後、20年後においても「豊かで勢いのある町」であり続けるために、今後も積極的に事業を行ってまいります。ここでは、数字からみる予算の概要と本年度に取り組む主な事業について紹介します。

一般会計歳出 【平成26年度当初予算】 一般会計歳入



津波防災まちづくり事業 総額13億480万4千円

- ▶ 内陸のフロンティア関連経費 865万円3千円
- ▶ 災害時医療救護対策事業費 144万円
- ▶ 大幡川水門耐震設計事業費 1,600万円
- ▶ 避難路整備事業費 5億2,480万9千円 (富士見幹線ほか7路線)
- ▶ TOUKAI-0促進事業費 1,249万円
- ▶ 防災公園整備事業費 3億3,907万8千円
- ▶ 消防団第3分団詰所整備事業費 5,790万円
- ▶ 地震対策費 3,019万7千円 (津波避難誘導標識整備など)
- ▶ 防災意識向上事業費 337万2千円 (ジュニア防災士養成講座など)
- ▶ 情報伝達充実・強化事業費 1,709万円 (映像情報共有システム構築など)
- ▶ 各小中学校屋内運動場天井等耐震化改修設計事業費 1,146万3千円
- ▶ 中央公民館改修事業費 2億8,231万2千円

**用語解説**

一般会計…町の行政運営にかかる基本的な経費を計上した会計。  
 特別会計…一般会計の歳入歳出と区別して別に処理するための会計。  
 企業会計…地方財政上、地方公営企業法が適用される公営企業の会計。吉田町は水道事業が該当。  
 自主財源…町が自主的に収入できる財源。  
 依存財源…国や県から交付される収入。

特別会計	予算額	対前年度比
土地取得事業	8,472万8千円	+464.7%
国民健康保険事業	28億7,220万3千円	+ 8.1%
後期高齢者医療事業	2億1,451万3千円	+ 0.6%
介護保険事業	18億9,208万4千円	+ 10.2%
公共下水道事業	9億8,675万4千円	- 6.8%
合計	60億5,028万2千円	+ 6.9%

企業会計	予算額	対前年度比
水道事業	9億5,419万2千円	- 8.6%

※企業会計の予算は収益的支出額と資本的支出額の合計。

社会保障財源化分の地方消費税交付金の使途内訳

社会保障施策に要する経費	29億4,755万3千円
社会保障財源化分の地方消費税交付金	6,343万4千円
一般財源	17億6,596万6千円
国県支出金	9億1,982万6千円
その他特定財源	1億9,832万7千円
町債	0円

- ▶ 社会保障施策に要する経費29億4,755万3千円の内訳
- 社会福祉
    - 地域福祉 3,686万8千円
    - 社会保障 20万9千円
    - 子育て支援 8億8,933万9千円
    - 高齢者福祉 2億2,638万3千円
    - 障害者(児)福祉 4億3,251万9千円
  - 社会保険
    - 社会保障 5億7,799万9千円
  - 保健衛生
    - 健康づくり 3億3,759万9千円
    - 医療 4億4,663万7千円

※消費税率の引上げの趣旨は、主として今後も増加が見込まれる「社会保障4経費」の財源確保にあることから「社会保障・税一体改革大綱」において、「消費税収については、その使途を明確にし、官の肥大化には使わず全て国民に還元し、社会保障財源化する」とされました。これを踏まえ、地方消費税収については「消費税法第1条第2項に規定する経費その他社会保障施策に要する経費に充てるものとする」旨地方税法に明記されました。

そのほかの主要な事業

- 健康・福祉**
  - ▶ ダンス健康づくり事業費 400万円
  - ▶ 健康体操運営費 433万2千円
  - ▶ 健康増進事業費 3,714万4千円 (がん検診未受診者対策事業など)
  - ▶ 母子保健衛生費 1億8,959万9千円
  - ▶ 感染症予防費 8,978万円
  - ▶ 児童福祉費 694万6千円
  - ▶ こども発達支援事業費 1,245万2千円
  - ▶ 高齢者社会参加推進事業費 1億3,783万円
- 生活環境**
  - ▶ 防犯対策推進費 1,153万1千円
  - ▶ 消防救急広域化事業費 4,080万1千円
- 教育・文化・交流**
  - ▶ 教育振興事業費 6,408万7千円 (吉田町ラーニングプラン事業など)
  - ▶ ちいさな理科館事業費 691万3千円
  - ▶ 町内小中学校維持管理費 2億4,304万8千円
  - ▶ コミュニティ施設整備事業費 1億9,125万4千円
  - ▶ 図書館活動推進費 2,209万1千円
- 都市整備**
  - ▶ 横山森下線道路改良事業費 1,316万2千円
  - ▶ 道路維持費 1億1,457万円
  - ▶ 能満寺山公園整備事業費 351万5千円
  - 産業振興**
    - ▶ 商工業振興費 801万7千円
    - ▶ 観光振興費 4,061万8千円
  - 基本計画推進**
    - ▶ 日曜開庁事業費 412万2千円
    - ▶ 吉田町総合計画策定事業費 473万1千円

都市計画税の使途内訳

都市計画事業費など	14億6,981万8千円
都市計画税	2億4,357万5千円
一般財源等	5億4,362万9千円
国県支出金	5億5,901万4千円
負担金その他	0円
町債	1億2,360万円

- ▶ 都市計画事業費など14億6,981万8千円の内訳
- 一般会計
    - 街路整備事業 3億5,743万8千円
    - 公園整備事業 3億3,907万8千円
    - 土地区画整理事業 1億1,330万2千円
    - 地方債償還 1億1,004万円
  - 公共下水道事業会計
    - 下水道整備 2,269万円
    - 地方債償還 5億2,727万円
- 都市計画税…都市計画法に基づいて行う街路整備や下水道整備などの都市計画事業や土地区画整理法に基づいて行う土地区画整理事業に要する費用に充てるための目的税。



4月1日からの  
消費税率引き上げに伴い

## 水道料金・下水道使用料などを改定しました

### 水道料金

4月1日以降に水道を開栓した使用者は、使用開始日から消費税率8%で算出された料金となります。ただし、3月31日以前からの継続使用者は、5月検針分は消費税率5%で算出された料金、7月検針以降分は8%で算出された料金となります。

問い合わせ 水道課 業務部門 ☎33-2127

### 下水道使用料

4月1日以降に使用を開始した場合は、使用開始日から消費税率8%で算出された料金となります。ただし、3月31日以前からの継続使用者は、5月検針分は消費税率5%で算出された料金、7月検針分の下水道使用料から消費税率8%で算出された料金となります。

問い合わせ 下水道課 下水道部門 ☎33-1100

### 家電4品目の処理（運搬）手数料

区分	改訂前	改訂後
テレビ	3,200円	3,290円
エアコンディショナー	3,400円	3,490円
電気冷蔵庫	3,900円	4,010円
電気洗濯機 衣類乾燥機	3,000円	3,080円

### ごみ処理手数料

区分	改訂前	改訂後
一般家庭ごみ	10kgまでごとに 50円	10kgまでごとに 51円
事業所・事業系ごみ	10kgまでごとに 150円	10kgまでごとに 154円

※計量により算出された金額の10円未満は切り捨てになります。

問い合わせ 吉田町牧之原市広域施設組合  
清掃センター ☎24-0530

※事前に郵便局でリサイクル券の購入が必要です。

## 日常生活にひそむ消費者トラブル

### 訪問買い取りに注意して！

「古着の買い取りでお伺いしたいのですが、午後はご都合いかがですか」といきなり電話があり、忙しいと断っても「夕方ならどうですか?」「夜はどうですか?」としくく勧誘され、なかなか電話を切らせてくれないのでしぶしぶ了承してしまいました。



消費生活相談員  
倉田さん

平成24年8月特定商取引法の改正により、消費者から許可を得ないかぎり家庭への訪問が出来なくなりました。そのため最近では電話で許可を取ろうとする訪問買い取りの相談が増えていきます。

訪問を許可すると古着だけでなく「貴金属類も見せてほしい」と求められ、断っても退去せず、結局高価な貴金属を安い値段で買い取られてしまったりすることがあります。

訪問買い取りは、売る気が無ければ訪問を断ることが重要です。クーリングオフ制度も導入されましたので、トラブルが発生したら役場消費生活相談窓口まで連絡してください。

消費生活相談は月～金(祝日は除く)9:00～16:00 ※専門相談員による相談は、月・木のみ

問い合わせ 産業課 商工観光水産部門 ☎33-2122

## 5月5日～11日は児童福祉週間

子どもの健やかな成長について考える

『そのいっぽ』

みらいにつづくゆめのみち』  
(平成26年度「児童福祉週間」標語)

子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定め、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種事業や行事を実施しています。

子どもや子育ての悩みを一緒に考えます  
子ども・家庭110番  
匿名での相談も可能で、秘密は

固く守られます。気軽に相談してください。電話相談を希望する人は、左記の電話番号まで。  
☎054127314152  
相談受付  
(月) 9:00～20:00  
(土) 9:00～17:00  
※祝日・年末年始を除く

問い合わせ

中央児童相談所  
☎054128114199  
(24時間対応しています)  
社会福祉課(8:15～17:00)  
☎3312153

## 防災情報の確保に『よしだ防災メール』の登録を 特別警報の配信を開始します

登録したアドレスに地震・津波情報や大雨警報などの気象情報をメールで知らせる「よしだ防災メール」に、4月1日から新たに大雨・暴風・高潮の特別警報の配信が加わりました。

「よしだ防災メール」は、誰でも登録することができ、正確な防災情報を確保するツールとしてぜひ活用してください。  
問い合わせ  
防災課 防災部門  
☎3312164

## 軽自動車税を減免することができます

身体などに障害のある人へ

町では、身体や戦傷病、知的、精神などに障害のある人が積極的に社会活動に参加できるように、町定める基準に該当する場合に軽自動車税を減免する制度があります(対象車両は、自動車税および軽自動車税を通じて1台に限ります)。この制度の利用を希望する人は、下記期間内に申請をしてください。なお、前年度減免された人も再度申請が必要です。※期間内に申請がない場合は減免されませんので注意してください。

申請に必要なもの  
①身体障害者手帳・療育手帳  
(A)・精神障害者保健福祉手帳(1級)・戦傷病者手帳  
②運転する人の運転免許証  
③自動車検査証  
④印鑑  
申請期間  
4月1日(火)～5月26日(月)  
※納期限の7日前まで  
問い合わせ  
税務課 収納管理部門  
☎3312109

減免対象となる障害の範囲(身体障害者手帳の交付を受けている場合)

障害の区分	障害者本人が運転する場合	障害者と生計を同一または常時介護する人が運転する場合
視覚障害	1級～3級、4級の1*	
聴覚障害	2級、3級	
平衡機能障害	3級	
音声機能障害	3級(喉頭摘出による)	—
上肢機能障害	1級～2級の4	
下肢機能障害	1級～6級	1級～3級の3
体幹不自由	1級～3級、5級	1級～3級
運動機能障害(上肢) (乳幼児期以前の非進行性脳病変による)	1級～2級(1上肢を含む)	
運動機能障害(移動) (乳幼児期以前の非進行性脳病変による)	1級～6級	1級～3級(1下肢を含む)
心臓機能障害	1級、3級	
腎臓機能障害	1級、3級	
呼吸器機能障害	1級、3級	
ぼうこうまたは直腸の機能障害	1級、3級	
小腸の機能障害	1級、3級	
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害	1級～3級	
知的障害者	障害程度が「重度(A)」	
精神障害者	1級	
肝臓機能障害	1級～3級	
戦傷病者手帳	身体障害者手帳の交付を受けている人に準じて減免の対象範囲が定められています。	

\*「4級の1」とは、手帳の障害名欄が4級で、両眼の視力の和が0.09以上0.12以下の場合に該当します。

だより

産後のお母さんの心と身体

子どもの健やかな成長には、お母さんの心身の健康がとて大きく影響します。今回は、産後のお母さんの心や身体についてお話しします。

「産後うつ」を知っていますか

「産後うつ」という言葉を聞いたことがありますか？ 通常、産後2〜3週間以降に発症し、数か月以上続くといわれています。妊娠中は、お腹の中で赤ちゃんを守り育てるために、エストロゲン（卵胞ホルモン）やプロゲステロン（黄体ホルモン）というホルモンが大量に分泌されますが、出産すると、そのホルモンバランスが急激に変化します。それに加え、慣れない育児が始まって、環境が変わることから、心と身体がその変化についていけないために発症するのではないかと

いわれています。夜寝つけない、わけもなく不安になる、涙が出る、イライラする、自分を責める、周りや自分のことに無関心になるなどの症状があります。また頭痛やだるさといった身体症状として現れることもあります。これに似たものでマタニティブルーがあります。これは、産後3〜5日以内に経験し、数時間から10日程度で改善されていきます。しかし、このマタニティブルーが長引き、産後うつに移行してしまうこともあります。

周りのサポートが必要

出産後は、赤ちゃんとお

母さんが2人だけで過ごす時間が多くなります。慣れない育児を1人で行うことで「このやり方でいいんだろうか」「なぜこんなに赤ちゃんが泣くんだろうか」といっつも不安を抱え、孤立したような感覚になったりします。昼夜を問わず授乳や赤ちゃんの世話で睡眠不足にもなり、心身ともに疲れが出てきます。そんな時、周りから「母親なんだから」などと言葉をかけられたり、育児を任せきりにされたりすれば、お母さんはさらに孤独と不安を感じてしまいます。おむつ替えや授乳などの世話を代わったり家事を分担して行ったりして、お母さんが身体を休められる時間を作るなど周囲の気遣いが負担を和らげてくれます。そして何より、周囲が話の聴き役になることが大切

です。些細なことでも話ができ、聴いてもらえる環境がお母さんの安心感につながります。一緒に育児を行い「大丈夫だよ」と側で支えてくれる人がいることはとても心強いものです。

お母さん、頑張りすぎないで

赤ちゃんを産んだからお

母さんになるのではなく、子どもの成長とともに経験を積んでお母さんになっていきます。「あれもこれもしなくちゃ」「時間までに終わらせなくちゃ」「もつと頑張らなくちゃ」：になりすぎていませんか。あの人はあんなに上手にこなしているのに：と周りばかりがよく見えてしまいがちですが、本当は案外みんな悩み試行錯誤をしながら子育てをしています。完璧でなくていいんです。できないことは



問い合わせ

健康づくり課

(保健センター)

☎32-7000



すみれ保育園完成を祝い元気よく合唱を披露するすみれ保育園の園児たち

Topics

1

町立すみれ保育園・こども発達支援事業所竣工式

発達支援と防災機能備え完成

(主な施設)

保育園(定員:150人)／保育室11、職員室、医務室、相談室、調乳室2、沐浴室2、更衣室、休憩室、厨房室、図書コーナー  
こども発達支援事業所(定員:30人)／訓練室4、相談室2、個別指導室2、リソースルーム2、職員室、医務室、洗濯室更衣室、教材室2、書庫  
防災施設／救護室2、母子専用避難支援センター、倉庫  
その他／一時預かり保育室、病後児保育室  
付帯設備／防災空地、園庭、遊具、FRP製プール、倉庫2、駐車場

昨年度から整備を進めてきた町立すみれ保育園が完成し、町は3月30日、「吉田町立すみれ保育園・こども発達支援事業所竣工式」を開きました。国會議員や県議會議員、地元役員など来賓が多数駆け付け、新しいすみれ保育園の完成を祝いました。  
式典で田村町長は「子どもはかけがえない宝であり、子どもの健やかな成長と安全・安心な保育環境を整えることは行政の責務。新しいすみれ保育園は子育て支援と地域防災が一体となった複合施設で、多くの皆さんに安心をお届けできるものと期待している」とあいさつしました。  
新すみれ保育園は、鉄筋コンクリート造りの1階建てで延べ床面積は約2890平方メートル。外部内部ともに木材を多く利用し、木のぬくもりあふれる施設で、一時預かりや病後児保育、町では初となる児童の発達支援、救護室や母子専用避難センターなどの防災機能を持った複合施設として4月4日にスタートしました。



建て替え工事が完成したすみれ保育園

発達支援室には自分の姿を確認できる鏡を設置

防災拠点としての機能を整備

## 15基の津波避難タワーが完成

平成24年度から整備を進めてきた津波避難タワー建設。全15基（A～R）の完成により津波想定浸水域内の約17,000人は5分以内に避難できるようになりました。今後は、平時の活用方法について地域の皆さんの意見も取り入れながら検討していく予定です。

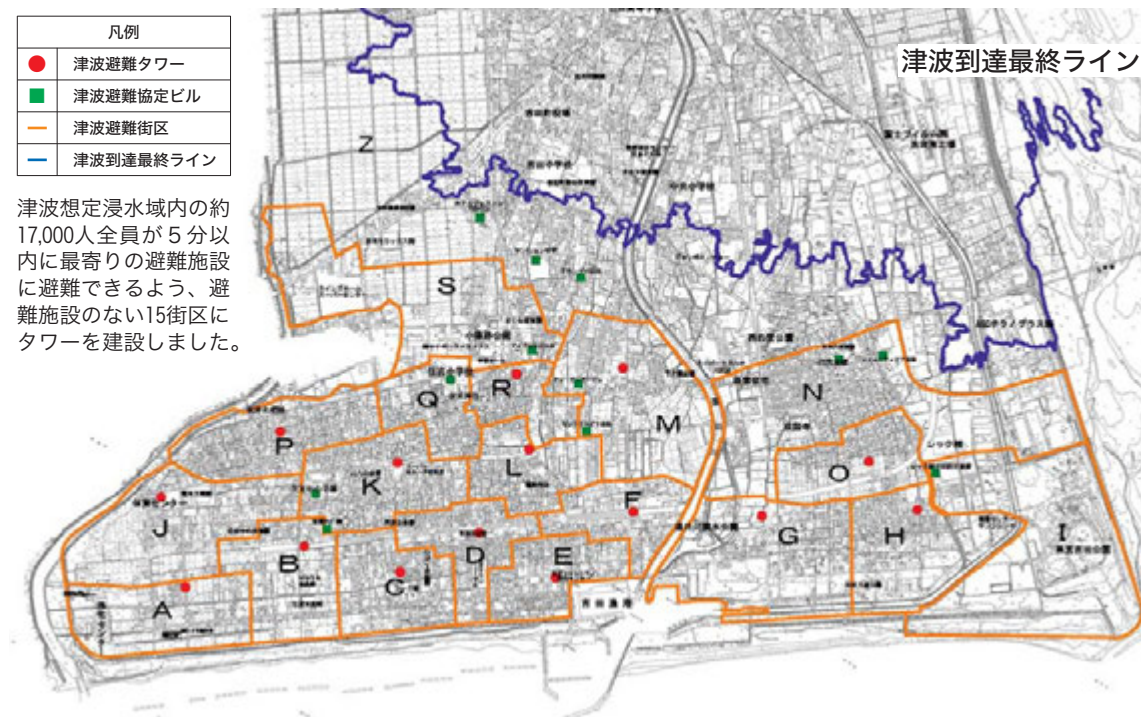


### ◆津波避難タワー概要

タワー	収容人数(人)	床面積(平方m)	デッキ高(地上から・m)	地盤高(海抜・m)	想定浸水深(地上から・m)	建設費用(千円)	所在地	備考
A	500	257	8.1	1.9	5.2	362,250	住吉4403-6	町道上
B	500	255	7.4	3.0	4.6	283,500	住吉3254-6	県道上
C	1,100	552	8.1	3.0	5.2	625,395	住吉4805-2	町道上
D	900	465	7.7	3.2	4.8	431,425	住吉3484-1	
E	900	459	8.6	2.8	5.7	472,500	住吉5228-1	
F	500	251	6.9	3.5	4.1	254,100	住吉3719-1	県道上
G	700	376	6.4	3.8	3.9	352,108	川尻2557-11	
H	800	401	5.5	3.2	3.0	341,250	川尻2918	
J	800	423	7.1	3.4	4.4	367,500	住吉3365-1	
K	1,200	628	6.5	3.1	3.7	449,400	住吉2868-3	町道上
L	800	419	6.3	2.8	3.6	317,100	住吉5525-1	町道上
M	1,000	504	5.5	3.2	3.0	411,082	片岡1697-1	
O	800	426	①4.6②8.1	3.2	3.0	302,400	川尻2743-1	2層式
P	1,300	653	6.4	3.3	3.9	566,800	住吉2649-2	
R	800	413	4.0	3.5	2.2	220,401	住吉2143-1	

凡例	
●	津波避難タワー
■	津波避難協定ビル
—	津波避難街区
—	津波到達最終ライン

津波想定浸水域内の約17,000人全員が5分以内に最寄りの避難施設に避難できるよう、避難施設のない15街区にタワーを建設しました。



### Topics

## 2

## 津波避難タワー(命を守る対策)完成式典 地震、津波に強い町のモデルに

平成24年度から整備を進めてきた「津波避難タワー」全15基が完成し、3月30日、内閣府特命担当大臣(防災)や静岡県知事を招いて記念式典を住吉(大浜)の津波避難タワー下で開きました。

激しく降る雨の中、式典には、古屋圭司防災相をはじめ川勝平太静岡県知事、地元住民など約1,000人が出席し、国や県、関係者らがテープカットやくす玉を割って完成を祝いました。

東日本大震災以降、町は「1,000年に一度の大津波」を想定した津波対策として、津波想定浸水域内の約17,000人全員が5分以内に最寄りの避難施設に避難できるよう、「津波避難計画」を策定。独自に作成した津波ハザードマップをもとに津波想定浸水域を20街区に分け、避難施設のない街区に15基のタワーを建設する計画で平成24年度から整備を進めてきました。

昨年9月末に完成した3基に続き、残り12基も3月末には全て完成し、うち6基は全国的にも珍しい歩道橋

型など道路上に建設。町などと協定を結んだ津波避難ビルと併せて約17,000人が避難できるようになりました。

式典で古屋防災相は「これだけのタワーが出来たのは全国で初めて。『平時』にも活用できるようなソフト面の視点が重要。知恵を出して対策を万全にし、これからの日本のトップランナーとしてソフト・ハードの両面で防災対策に取り組んでほしい」とあいさつ。田村町長は「津波避難タワーの完成は津波防災まちづくりの第一歩。今後は、防潮堤や大井川の堤防のかさ上げ、河川水門の設置など引き続き津波防災まちづくりを強力に進め、本町が沿岸平野部における地震、津波災害に強い町のモデルとなるよう鋭意努力していく」と決意を新たにしました。

## 津波避難タワー完成式



1\_田村町長が防災対策の決意を新たにあいさつ 2\_津波避難タワーの完成を祝ってテープカット 3\_式典の終了後、古屋防災相を囲んで記者会見

まちのわだい

色 チューリップまつり2014 inよしだ  
とりどり咲きそろう10万本

NPO法人しずかちゃん(川崎順二理事長)主催の「チューリップまつり2014inよしだ」が県営吉田公園で3月29日から4月6日まで開催されました。昨年11月にボランティアや町シルバー人材センター会員らの手で植え付けされたハウステンボスや玉かずら、ピクスマイルなど60品種約10万本の色とりどりのチューリップが見頃を迎え会場を彩りました。今年の花壇は、両側がグラデーションで中央は花火が開いたような華やかなデザイン。訪れた人たちは、珍しいチューリップの品種を確認したり、写真を撮ったりしながら楽しみました。

町の特産品などをPRする物産展示販売は44店舗が出店。芝生広場に設営されたステージでは歌やダンス、楽器演奏など町内外からの出演者が会場を盛り上げました。

川崎理事長は「まつり期間中にチューリップが満開を迎え皆さんに楽しんでもらえたと思う。県外からの来場者も年々増えてうれしい」と笑顔で話していました。



▲満開のチューリップが来場者を出迎える芝生広場



▲特設ステージで会場を盛り上げる県警察音楽隊の演奏



▶子どもたちの人気を集めたミニSL



▲芝田県中部地域政策局長(左)から褒状を受け取るレック(株)の安倍常務取締役(右)

地域防災への取り組みを評価

レック株式会社(川尻)が、防災・減災と地域成長の両立を目指す取り組みを表彰する県の「ふじのくに内陸フロンティアプロジェクト知事褒賞」を受賞し、3月27日、伝達式が同社で行われました。

同社は2012年10月、屋上に1,000人が収容できる防災倉庫を新設。災害時に住民が避難できるよう町や川尻区自治会と協定を結びました。

県中部地域政策局長芝田篤局長から褒状を受けたレック(株)の安倍正美常務取締役は「従業員だけでなく住民も避難できる場所を確保しようと倉庫を建設した。当社の取り組みを評価されてうれしい」と話していました。

15 津波避難訓練  
基の津波避難タワーに避難

津波避難訓練が3月9日、津波浸水想定区域やその隣接の地域住民を対象に実施され、約4000人が参加しました。完成間近の津波避難タワー15基が開放され、8時43分に地震発生のアナウンスが流れると参加者は避難を開始。自宅からの避難時間や経路などを確認しました。参加した地域住民は「上がってみると思ったより高かった」「普段からタワーに上がって階段に慣れておきたい」などと話していました。

北区自主防災会では避難所運営ゲーム(HUG)を行い、女性の視点を取り入れたり事前にルールを決めておくことの大切さを学びました。



▲完成したばかりのタワーに避難し、避難時間や経路を確認する参加者



地元吉田町凧の会をはじめ、県内外の凧保存会によるさまざまな凧、珍しい凧が大空高く揚げられます。先着300人の抽選会や無料ダイヤ凧づくり教室、凧揚げコンテスト、しらすのお吸い物無料配布、特産品パズール、軽トラ・軽パコ市なども開催します。

●特産品パズール出店者を募集!  
(申込締切は4/25金まで)  
詳しくは、吉田町観光協会事務局(産業課内)まで問い合わせてください。

第31回  
吉田町凧揚げまつり

5月18日(日) 10:00~14:00

※雨天の場合は5月25日(日)

会場 吉田公園西側町有地  
主催 吉田町凧揚げまつり実行委員会  
(吉田町観光協会)

問い合わせ 吉田町観光協会事務局  
(産業課内) ☎33-2122

第22回  
吉田町みどりの  
オアシスマつり

4月29日(火) 10:00~15:00

※小雨決行

会場 県営吉田公園

当日は送迎バスを運行しますので、利用してください。(詳しくは、広報よしだと一緒に配布されるチラシに掲載しています)



●イベント内容●  
記念植樹/新築家庭への苗木の配布/福引抽選会/培養土抽選会/植木・花苗の展示即売、なんでも相談/花めぐりスタンプラリー/花苗の無料配布(先着1,000名)/押し花セミナー/山野草セミナー/ハーブセミナー/木の実のスイーツデコ/特産品(地場産品)の販売/緑と調和した住まいづくりコーナー/吉田中学校吹奏楽部による演奏(雨天中止)/吉田町オリジナルダンス等披露(雨天中止)/堆肥の無料配布/風船の無料配布(先着500名)/保育園児作成のオリジナル鯉のぼりあげ(強風、雨天中止)/健康づくりコーナー/花いっぱい活動団体コーナー/浜名湖花博2014コーナー

問い合わせ 都市建設課土木管理部門  
☎33-2124



▲迫力のあるビッグバンドの演奏と繊細な音色を響かせるビブラホンの協演

### 迫力のあるビッグバンドジャズに魅了

県内出身のメンバーで結成されるアマチュアのビッグバンド「ザ・スイングハード・オーケストラ」による「スプリング・ジャズ・ライブ」(町教育委員会主催)が3月2日、学習ホールで開かれました。ゆったりとしたスイングやジャズのスタンダード、ラテンなど17曲が披露され、来場した約300人が本格的で迫力のある演奏に魅了されました。また、今回はゲストにビブラホン(マリimbaに似ている銅鉄製の打楽器)奏者の石川優子さんが出演。透き通るような心地よい音色を響かせ、会場を一層盛り上げました。

### 第19回町長杯争奪グラウンド・ゴルフ大会

町と町教育委員会は3月8日、第19回町長杯争奪グラウンド・ゴルフ大会を大井川清流緑地高島スポーツ広場で開催しました。大会は、3コート2ゾーン(赤・青)に分かれての24ホールの合計打数で争われ、参加した197人が熱い戦いを繰り広げました。各ゾーンの男女別1位同士がプレーオフを行い、総合優勝を決定しました。結果は次の通り(敬称略)です。▶【総合優勝】大石曾子(片岡)【赤ゾーン】男子=三輪鉄男(住吉)・女子=大石曾子(片岡)【青ゾーン】男子=門奈敏夫(住吉)・女子=杉山みよ(神戸)



▲個人プレーでも仲間と和気あいあいプレーを楽しむ参加者



▲完成した詰め所前で田村町長から分団の看板を受け取る安田団長(第2分団詰め所)

### 消防団第1・2分団詰め所完成式および引き渡し式

町消防団第1(住吉)、第2(川尻)分団の詰め所がこのほど完成し3月23日、引き渡し式が行われました。田村町長をはじめ地域役員、消防団員など約50人が出席し詰め所の完成を祝いました。式の中で田村町長は「住民が最後に安全安心を託すのは消防団。皆さんの期待に応じて意志を強くし訓練に励み、強い消防団になってほしい」とあいさつ。安田新吾団長は「住民の安全安心のため、気持ちを新たに一層の努力を重ねます」と誓いました。詰め所はそれぞれ鉄骨2階建て、延べ床面積が第1分団226平方メートル、第2分団は173平方メートル。

### 吉田町自衛隊入隊者激励会

一流の自衛官、立派な空曹を目指して 吉田町自衛隊入隊者激励会が3月6日、役場町民ホールで開かれ、田村町長をはじめ自衛隊静岡地方協力本部の山下愛仁本部長や自衛隊父兄会大畑一松会長など関係者17人が出席しました。本年度自衛隊に入隊したのは、岸端恭平さん(住吉)と森田健司さん(神戸)。田村町長が「一生懸命頑張れば精神的、肉体的に鍛えられる。町の代表として第一線に立って活躍してほしい」と激励すると、入隊者らは「一流の自衛官になるため、精いっぱい努力します」、「訓練に励み、立派な空曹になれるよう頑張ります」とそれぞれの決意を述べました。



▲本年度自衛隊に入隊し、田村町長に決意を述べる岸端さん(中)と森田さん(右)



▲田村町長から表彰状を受け取る受賞者

【交通安全功労者】感謝状贈呈 松浦甲司(住吉)、株式会社丸総(北区)  
【優秀運転者】表彰状贈呈 (住吉) 福世政雄、松浦光紀(川尻) 曾根賢太郎、吉永修躬、久保田邦幸(片岡) 杉本篤、塚本孝次、高橋正司、中村文男(北区) 大塚鉦三、増田時弘、森下康次、八木廣士、河村三千夫、和田住男  
【交通事故起こさないっこ競争】 最優秀区▷北区交通安全会

### 交通安全功労者表彰式

町交通安全対策委員会(田村典彦会長)主催の交通安全功労者表彰式が3月27日、役場町民ホールで開かれました。式の始めに田村町長は「1件でも交通事故が減るように、これからは交通安全のフロンティアとしてこの町を引っ張ってほしい」とあいさつ。その後、田村町長から交通安全に貢献した功労者1人と1団体に感謝状が、優秀運転者15人に表彰状が贈られました。そのほか、昨年中に飲酒運転検挙数や人身・物損事故が最も少なかった地区に贈られる「第35回交通事故起こさないっこ競争」表彰式も行われ、昨年に引き続き最優秀区となった北区交通安全会の坂本道明会長に田村町長から賞状が手渡されました。坂本会長は「交通安全に対する区民の皆さんの意識が高く、安全会の活動に積極的に参加していただいている。今後も継続して地域全体で交通安全に努めていきたい」とより一層の努力を誓いました。受賞された皆さんは左記の通り。(敬称略)



▲来場者を前に特設の茶席でお点前を披露するかわいらしい着物姿の子どもたち

### 満開の桜を眺め一服味わう

町教育委員会主催の「第7回小山城お花見茶会」が3月29日、能満山公園で開かれました。暖かい春の陽気の中、町文化協会茶道部(松澤五鈴部長)の30人が、芝生広場に特設した茶席でお点前を披露しました。訪れた人たちは、和服姿の部員から茶菓子と抹茶のもてなしを受け、満開の桜を眺めながら一服を味わいました。松澤部長は「今年はちょうど桜が見頃を迎え、子どもからお年寄りまでたくさんの人に花見と茶会を楽しんでもらうことができた。もっと気軽に茶道に親しんでほしい」と話していました。

### 神戸西会館まつり・ミニ文化展

地域交流で楽しいひととき 神戸西会館と北区第一町内会主催の「神戸西会館まつり・ミニ文化展」が3月9日、同会館で開かれました。今年で20回目を迎えたまつりでは、同会館で実施されている大正琴や健康体操、やさしいヨガなどの講座を受講する住民たちが日頃の成果を披露し、ミニ文化展では、会館教養講座受講生によるちぎり絵や手芸、生け花などの作品や地元住民らが持ち寄った自慢の写真や書道など約250点が展示されました。そのほか、つぎたての餅やおでんなどが振る舞われ、訪れた約350人は地域で交流を深めながら楽しいひとときを過ごしました。



▲手芸教室の編み物など地域住民の出展作品を楽しむ来場者

**案内** 吉田公園でさつきフェスティバルを開催

**日時** 5月22日(木)～26日  
9:00～17:00  
※最終日は12:00まで

**場所** 吉田公園内

**問合せ** 吉田公園さつき会(吉田公園内)  
☎33-1420

**案内** 電柱の「カラスの巣」発見にご協力ください

毎年2月から6月にかけてカラスが電柱の上部に巣を作り、停電事故などが起こる場合があります。電柱にカラスの巣を発見したら連絡してください。

**連絡先** 中部電力(株)島田営業所  
☎0120-985-231

**案内** インターネットで聴ける「FMしまだネットラジオ」

**【パソコンで聴く】**

- ① FM島田ホームページの「JCBA」のバナーをクリック
- ② サイマルラジオのホームページの「東海地区」をクリック
- ③ FM島田g-sky76.5(静岡県)の「Listen」をクリック

**【スマートフォンで聴く】**

- ① 「tunein radio」アプリをダウンロード
- ② 「tunein radio」を開き「ローカルラジオ局」をクリック
- ③ 県別表示から「静岡県」をクリックし「FM島田」をクリック

**問合せ** (株)FM島田  
☎0547-34-1765

**募集** 「ソフトランニング教室」受講生を募集

**期間** 4月～平成27年3月(月2回・計24回予定)

**場所** 吉田中学校グラウンド

**参加資格** 町内在住・在勤・在学者

**内容** ランニングを中心に楽しく健康づくりをします。

**受講料** 2,400円(受講回数により変動あり)

**保険料(任意)** (高校生以上)1,850円(中学生以下)800円

**申込期間** 随時受け付け

**申込先** 総合体育館

**問合せ先** 教育委員会事務局  
☎33-2152

**募集** オアシスマつりで吉田町オリジナルダンスを

どなたでも参加できますので、運動のできる服装でお誘い合わせしてお越しください。

**日時** 4月29日(火)13:00～(集合時間12:30)

**会場** 県営吉田公園(滝の前)

**問合せ先** 町ダンス健康づくり推進会  
☎32-7000

**募集** ソフトボール大会参加チームを募集

**大会名** 平成26年度町長旗争奪ソフトボール大会

**開催日** 5月18日(日)(予備日:5月25日(日))

**会場** 高島スポーツ広場

**参加資格** 町内在住者または在勤者を含むチーム(1チーム18人以内)

**部門** クラブチーム/企業・町内会/40歳以上

**参加料** 3,000円

**申込締切** 5月1日(木)

**申込先** 中央公民館(参加料を添えて申し込んでください)

**抽選会** 5月8日(木)19:30～

**問合せ先** 教育委員会事務局  
☎33-2152

**募集** 初心者テニス教室の受講生を募集します

**期間** 4月～11月(8月は休み)

**日時** 日・祝日9:00～11:00

**場所** 中央コミュニティー広場テニスコート(総合体育館駐車場北側)

**対象** 高校生以上

**受講料** 3,000円

**保険料** スポーツ保険に加入する人は別途1,850円必要となります。

**持ち物** ラケット、シューズ、タオル、飲み物

**申込先** 開催日にテニスコートにて順次受け付けます。

**問合せ先** 町体育協会 テニス部  
☎33-2509(杉本)

**募集** 技術を磨きませんか写真部員募集します

部員相互の交流および写真技術の向上を目指し、町の文化活動に参加しませんか。

**問合せ先** 町文化協会 写真部  
☎34-0187(瀧口)

**募集** 初心者スポーツ教室受講生を募集します

**期間** 5月～(計24回予定)

**種目** ソフトバレーボール(水曜日)  
ファミリーバドミントン(水曜日)  
フットサル(水曜日)  
インディアカ(木曜日)  
ダーツ(金曜日)

**指導者** 町スポーツ推進委員

**参加資格** 町内在住・在勤・在学者

**受講料** 2,400円(回数により変動あり)

**保険料(任意)** 高校生以上 1,850円  
中学生以下 800円

**申込締切** 申し込みは随時受け付け。1回目から参加する人は5月11日(日)まで

**申込先** 総合体育館

**問合せ先** 教育委員会事務局  
☎33-2152

**案内** 町文化協会盆栽部盆栽教室「盆栽展」

**日時** 5月10日(土)9:00～17:00  
5月11日(日)9:00～16:00

**会場** 中央公民館ロビー

**内容** 盆栽部会員盆栽教室生による習作樹や完成樹約25作品を展示

**問合せ先** 町文化協会 盆栽部  
☎32-1535(高橋)

**募集** 地域の子どものために一緒に活動しませんか

「地域で子どもをはぐくむ体制づくり」として、町内4つの地区(住吉区、川尻区、片岡区、北区)で「地域教育推進協議会」が活動しています。地域の子供たちのために各地区の協力者を募集しています。

**内容** レクリエーションや通学合宿などの事業の企画運営

**問合せ先** 教育委員会事務局  
☎33-2152

**募集** 「ちいさな理科館講座」の受講生を募集します

5月の講座	
開催日	講座名
11日(日)	きれいな水をつくろう
24日(土) 25日(日)	空気の力を、家にある物を使って、知ったり感じたりしよう(4つの実験)

**時間** 13:30～15:00

**対象** 小学生以上

**場所** ちいさな理科館

**参加費** 100円

**申込方法** ①希望講座②学校名・学年・組③氏名④住所・電話番号⑤保護者氏名を電話で知らせてください。

**受付時間** 10:00～12:00  
13:00～17:00(木・金・祝日を除く)

**問合せ先** ちいさな理科館  
☎34-5533

**案内** 文化協会コーラス部など「音楽のつどい」を開催

町内のコーラス、ブラス・アンサンブル5団体による初めての音楽発表会です。

**日時** 5月11日(日)13:00～16:00

**場所** 学習ホール

**入場料** 無料

**問合せ先** 音楽のつどい実行委員会  
☎32-8869(山本)

**案内** しずてつジャストラインバス停名・運賃を変更

吉田高校の統合再編に伴い、4月1日から下記のとおり町内バス停の名称を変更しました。(変更前)吉田高校前(変更後)片岡北

また、4月1日からの消費税率引き上げに伴い、運賃を変更しました。詳細は<http://www.justline.co.jp>を参照ください。

**問合せ先** しずてつジャストライン(株)  
☎0120-012-990

おめでたいことかす

※生年月日順(敬称略)

神戸	神戸	神戸	住吉	片岡	片岡	神戸	住吉	神戸
神山	杉山	大石	市川	仲田	浅井	小柳	久保	井上
駒一	山よし江	石いち	志き子	たとし	井文子	柳ふさ枝	田いと	上しげ子

3月生まれの米寿者を紹介

<p><b>子どもの相談室</b></p> <p>毎週 火・水・金曜日 8:30～12:00、13:00～16:30</p> <p><b>場所</b> 役場5階教育相談室 ※相談のある人は予約してください。</p> <p><b>問合せ先</b> 教育委員会事務局 ☎33-2151</p>	<p><b>知的障害者相談</b></p> <p>5月13日(火) 13:30～15:30</p> <p><b>場所</b> 障害者自立支援施設(あつまリーナ)</p> <p><b>受付</b> 随時 ※要予約</p> <p><b>問合せ先</b> 相談員 芝 ☎32-3065 あつまリーナ ☎34-2000</p>	<p><b>精神障害者家族相談</b></p> <p>5月21日(水) 13:30～15:30</p> <p><b>場所</b> 障害者自立支援施設(あつまリーナ)</p> <p>※相談のある人は予約してください。</p> <p><b>問合せ先</b> 相談員 曾根 ☎32-1779 あつまリーナ ☎34-2000</p>	<p><b>すくすく広場</b></p> <p>5月13日(火) 10:00～11:30</p> <p><b>場所</b> ひばり幼稚園(住吉)</p> <p><b>内容</b> 幼稚園を訪問しよう</p> <p><b>持ち物</b> お茶など</p> <p><b>対象者</b> 就園前の親子・自由参加</p> <p><b>問合せ先</b> 中央児童館 ☎32-3401</p>
<p><b>心配ごと相談</b></p> <p>5月14日(水)・28日(水)</p> <p><b>時間</b> 13:30～16:00(受付は15:30まで)</p> <p><b>場所</b> 健康福祉センターはあとふる1階相談室</p> <p><b>問合せ先</b> 社会福祉協議会 ☎34-1800</p>	<p><b>電話相談(苦情等)窓口</b></p> <p>行政に対する相談や苦情は町の行政経営指導員が対応します。</p> <p><b>受付時間</b> 9:00～15:45(土・日・祝日を除く) ☎33-3117(直通)</p>	<p><b>無料法律相談</b></p> <p>5月16日(金) 13:30～15:30</p> <p><b>場所</b> 役場2階会議室</p> <p><b>相談時間</b> 1人20分間</p> <p>※相談のある人は予約してください。</p> <p><b>問合せ先</b> 総務課 ☎33-2131</p>	<p><b>日曜開庁実施日</b></p> <p>5月4日(日)・11日(日) 18日(日)・25日(日)</p> <p><b>開庁時間</b> 8:15～12:00 13:00～17:00</p> <p><b>問合せ先</b> 総務課 ☎33-2132</p>
<p><b>建物の無料相談</b></p> <p>5月4日(日)・11日(日)・25日(日)</p> <p><b>時間</b> 10:00～12:00</p> <p><b>場所</b> 健康福祉センターはあとふる2階会議室</p> <p>法律・耐震補強など※要予約</p> <p><b>問合せ先</b> 都市建設課 ☎33-2161</p>	<p><b>消費生活相談</b></p> <p>消費生活アドバイザーによる相談は毎週月・木曜日</p> <p><b>時間</b> 9:00～16:00</p> <p>上記以外でも随時受け付けています。※事前に連絡してください。</p> <p><b>問合せ先</b> 産業課 ☎33-2122</p>	<p><b>一般廃棄物最終処分場(エポ池)休日搬入日</b></p> <p>5月11日(日)・18日(日) 25日(日)</p> <p><b>搬入時間</b> 13:00～15:30</p> <p><b>問合せ先</b> 町民課 ☎33-2102</p>	<p><b>清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日</b></p> <p>5月11日(日)・17日(土) 25日(日)</p> <p><b>土曜日</b> 8:30～12:00</p> <p><b>日曜日</b> 8:30～12:00 13:00～15:00</p> <p><b>問合せ先</b> 清掃センター ☎24-0530</p>

### 健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	5月16日(金)	9:30~11:00
1歳児健康相談	平成25年5月生	5月9日(金)	9:30~10:30
1歳6カ月児健診	平成24年10月生	5月9日(金)	13:00~14:00
3歳児健診	平成23年4月生	5月14日(水)	13:00~14:00
2歳児歯科相談	平成24年5月生	5月13日(火)	9:30~10:30
2歳6カ月児歯科相談	平成23年11月生	5月13日(火)	13:00~14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成22年11月生	5月13日(火)	14:30~15:30
<b>パパ・ママ教室II</b>	<b>母子健康手帳交付</b>	<b>肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髄ドナー登録受付</b>	
5月16日(金) 18:30~20:00 分娩経過・産後の生活、赤ちゃんの生活・母乳について	毎週月曜日 8:15~16:45	問合先 中部保健所 (予約制) ☎054-644-9273	
<b>はじめての絵本教室</b>	<b>町民健康相談</b>		
5月8日(水) ①10:00~②10:40~ 対象:生後5カ月から誕生日前日までのお子さんと保護者 ※対象者には案内を送付します。 絵本を1冊プレゼント	5月12日(月)9:30~11:00 運動不足の人、たばこをやめたい人、体調が気になる人、肥満傾向の人など 保健師・栄養士が個別相談に応じます。 お気軽にお越しください。		

問い合わせ 健康づくり課(保健センター) ☎32-7000

**次回の楽市**  
**5月4日**  
9:00~14:00  
能満寺山公園駐車場  
新鮮な野菜や地場産品の販売、フリーマーケットもあります。

**県営吉田公園情報**  
申し込み・問い合わせはNPO法人しずかちゃん事務局まで☎33-1420

**5月の園芸ミニ講座**  
園内の植物管理作業にボランティア参加していただきながら、園芸植物に関する豆知識について学ぶミニ講座です。  
日時 5月17日(土) 9:00~  
※雨天の場合は翌日  
会場 吉田公園内  
内容 ときめきの小径の植え替え  
参加料 無料(事前の申込不要)  
持ち物 軍手・移植ごて

### 5月の休診日当番医

- 3日(土) 赤堀整形外科医院 ☎22-0117
- 4日(日) 高木内科医院 ☎22-0003
- 5日(月) 川田医院 ☎32-0154
- 6日(火) 石井内科皮膚科医院 ☎22-0013
- 11日(日) えんどうこどもクリニック ☎22-7373
- 18日(日) はいばら泌尿器科クリニック ☎28-0887
- 25日(日) いしだ眼科 ☎34-1400

診療時間 9:00~17:00  
(変更することがあります)  
※受診する場合は、当番医に電話してから受診してください。

### 【総合体育館】5月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
3(土)	第38回中部バレーボール選手権大会	9:30~17:00	静岡県中部バレーボール協会 吉田中学校☎32-0200(大塚)
4(日)	X.I.V杯ソフトバレーボール大会	8:00~17:00	☎090-7309-6732(塚本)
10(土) 11(日)	高校総体剣道大会中部地区予選	8:00~17:00	高体連中部剣道専門部 榛原高校☎22-0380(柳澤)
17(土)	静岡県剣道道場連盟 少年錬成大会静岡予選	8:00~17:00	静岡県道場連盟 ☎33-2330(水野)
18(日)	中部日本6人制バレーボール 総合男女選手権大会(県予選)	8:00~17:00	静岡県バレーボール協会 ☎090-5112-2436(岩ヶ谷)
25(日)	第2回ソフトバレーボール大会	8:00~17:00	町体育協会 ☎32-3997(高橋)
31(土)	小学生バドミントン大会	8:00~17:00	町体育協会 ☎32-8587(菊地)

### 【学習ホール】5月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
11(日)	第1回吉田町音楽のつどい	13:30~16:00	町文化協会 ☎32-8869(山本)
18(日)	カラオケ発表会	9:30~16:00	☎32-7814(関)

**4月の水道料金** ※納期限内の支払いをお願いします。  
使用年月 平成26年2月~平成26年3月 水道料金の納付には、便利な  
納期限 4月28日(月) 口座振替を利用してください。  
問い合わせ 水道課 業務部門 ☎33-2127

**2014 頂 いただき**  
補助金対象事業 吉田カムカム

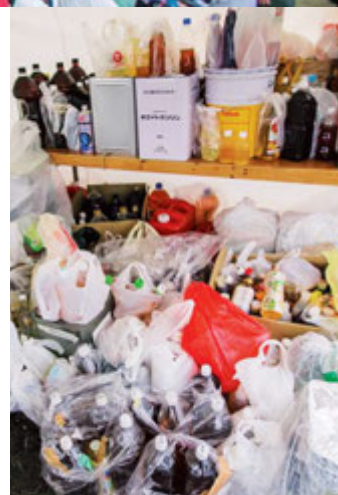
**家庭やお店から出た廃油を集めています!**

6月7日(土)、8日(日)に吉田公園で野外音楽イベント「頂2014」(BOOM BOOM BASH Groove Porter主催)が開催されます。

このイベントは、事前にご家庭やお店から出る使用済みの天ぷら油(廃油)を回収してクリーンなリサイクル燃料「バイオディーゼル燃料」を精製し、ステージの照明や音響など会場内で使用する全ての電力をバイオディーゼル発電で賄っています。今年も町内の下記の場所で廃油を回収していますので、皆さんの協力をお願いします。(廃油は不要なペットボトルに入れてお持ちください。回収可能なものはホームページで確認することができます)

回収場所 役場1階総合案内および吉田公園 ※看板が目印です。  
回収期間 4月14日(月)~6月6日(金) ※回収時間は各施設の業務時間内  
問合せ先 企画課企画調整部門 ☎33-2135

ボランティアスタッフを募集しています! 詳しくは「頂2014」ホームページをご覧ください。  
URL <http://itadaki-bbb.com>



▲昨年は、全体で3000ℓ以上の廃油が集められました。

**入札結果を公表します** 予定価格・落札価格は消費税込み

<p>平成26年2月14日執行 制限付き一般競争入札</p> <p>◆吉田町内安全施設設置工事(第2工区)</p> <p>入札参加 4社 落札業者 ㈱日央ライン 予定価格 2,730,000円 落札価格 1,764,000円 落札率 64.62%</p> <p>平成26年2月28日執行 指名競争入札</p> <p>◆総合体育館・学習ホール・体育センター清掃業務委託</p>	<p>指名 5社 落札業者 ㈱サン 予定価格 2,700,000円 落札価格 2,700,000円 落札率 100.00%</p> <p>◆薬品購入事業</p> <p>指名 5社 落札業者 静岡興産(株) 蒲原事業所 予定価格 4,965円 落札価格 4,644円 落札率 93.53%</p> <p>平成26年3月6日執行 制限付き一般競争入札</p>	<p>◆吉田町消防団第2分団詰所 本体及び火の見櫓解体工事</p> <p>入札参加 2社 落札業者 ㈱美商 予定価格 2,940,000円 落札価格 2,625,000円 落札率 89.29%</p> <p>◆道路維持補修工事</p> <p>入札参加 4社 落札業者 曾根工業(株) 予定価格 608,040円 落札価格 577,500円 落札率 94.98%</p> <p>◆道路補修工事</p> <p>入札参加 4社</p>	<p>落札業者 大石建設(株) 予定価格 357,480円 落札価格 341,250円 落札率 95.46%</p> <p>平成26年3月20日執行 指名競争入札</p> <p>◆水質検査業務委託</p> <p>指名 6社 落札業者 一般財団法人 静岡県生活科学 検査センター 予定価格 2,970,000円 落札価格 2,756,916円 落札率 92.83%</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※入札結果は町のホームページ(<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>)でご覧いただけます。  
問合先 総務課 契約管理部門 ☎33-2133



Tosyokan dayori

# としょかんだより

Vol.197

静岡県の魅力再発見!

今年も、誰もが心待ちにしているゴールデンウィークがやってきます。普段行けない場所にも足を伸ばせるこの機会に、県内の歴史散策をしてみませんか。出かけた先で、新たな発見、出会いが待っているかもしれませんよ。



『静岡県の歴史散歩』  
静岡県各地を紹介したガイドブックです。文化財公開施設や、無形民俗文化財などの一覧もついています。旅に役立つ情報満載の一冊です。



神谷昌志著



『遠州歴史散歩』  
著者が静岡県の西部遠州地域にある歴史の跡、信仰の拠点を訪ね歩いた記録です。豊富なカラー写真と、大まかな史跡の略図も掲載されています。

### ◎関連本

『静岡県の歴史散歩』  
静岡県日本史教育研究会編集

### ◎5月の映画会のお知らせ

日時…5月11日(日) 14:30  
場所…図書館  
上映作品…『エイジ』(上映時間69分)  
エイジは中学2年生、14歳。何の問題もなく、ごく普通の幸せな家庭で、毎日を過ごしていた。しかし、エイジはどこか「ホームドラマみたいな家庭」のような気がしていた。そんなとき、同級生が事件を起こし、エイジの心は揺れだす。重松清原作『エイジ』を映像で楽しみませんか。

4月							5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5				1	2	3
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31

開館時間10:00~18:30  
●のついた日が休館日になります。

### 催し物のご案内

◎交流ストリート (1階・2階交流ストリート・親と子の展示コーナー) 4月12日(土)~26日(土) 4月10日(土)13:00~22日(木)16:00	◎2階おはなし室 おはなし会 (0~2歳向け) 4月16日(水) 11:00~ 5月7日(水) 11:00~ (3歳~小学生向け) 4月19日(土) 14:30~ 5月17日(土) 14:30~	◎リサイクル雑誌の配布 日時 4月16日(水) 18:00~18:30 場所 一般図書フロアカウンター前 配布雑誌 2013年3月号 対象 町内在住の人 ※1人5冊まで。名前と住所を記入していただきます。
---------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

問い合わせ 図書館 ☎33-3434 URL <http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/>  
☎33-2300 携帯電話からは<http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/mobile/>

C O O K I N G

## 学校給食メニュー

M E N U . 97



### 炒り豆腐

炒り豆腐は、炒めた野菜と水気を切った豆腐を醤油や砂糖で味付けした料理です。給食の炒り豆腐には、豆腐と野菜以外にも肉や卵、きのこなどたくさんの具が入っているので栄養満点です。豆腐は、絞った木綿豆腐を使えばポロポロになり、絹ごし豆腐や充填豆腐を絞らずに使うとフワフワに仕上がります。

#### ●材料(4人分)

- 豆腐……………400㌔ おろししょうが… 少々
- 鶏ひき肉……………100㌔ 砂糖…………… 大さじ1・1/2
- 卵…………… 1個 しょうゆ…大さじ1・1/3
- なると巻…………… 50㌔ だしの素…………… 少々
- タケノコ水煮……………100㌔ サラダ油…………… 少々
- ニンジン…………… 50㌔ 水…………… 1/3~1/2カップ
- ハウレン草…………… 50㌔
- 葉ネギ…………… 30㌔
- 干しシイタケ…………… 2枚

#### ●作り方

- ①なると巻、タケノコ、ニンジン、もどした干しシイタケはせん切り、ネギは1㌔の小口切りにする。ほうれん草はゆでて2㌔に切る。
- ②鍋を火にかけ、サラダ油をひいて、鶏ひき肉とおろししょうが、ニンジン、タケノコ、シイタケの順に炒め、水を加えて煮る。野菜が煮えたら、調味料となると巻を入れ、豆腐をくずして入れる。
- ④火が通ったら、卵を入れて混ぜ、卵が固まったらほうれん草とねぎを加えて一煮立ちさせる。

### 店報はいく

- ラブソング歌ふ憲法記念の日 田島 すみ
- 心経の一字が解けて春の句座 岩本ふぢ枝
- 花の宿世界遺産の富士も見え 大石 双葉
- 結婚式初音に前途祝われて 岩ヶ谷恵樹
- しなやかな麒麟の首へ春の風 菅原 未野
- 咲き満ちて落つる椿の潔さ 久保田房子
- 放たれし鳩にもなれず彼岸講 柴原 昌代
- 煩惱を捨て去る如く青き踏む 高橋 陽代
- 廃校の決まりし母校鳥巣箱 廣田みさ江
- 渚まだ春とのはぬ波の音 畑 絹枝

### 人の動き

平成26年3月31日現在  
住民基本台帳人口29,927人 (前月比-80人)  
男 14,871人 女 15,056人  
※内外国人 人口 927人  
男 458人 女 469人  
世帯数10,413戸(前月比+8戸)  
組数 548組(前月比+1組)  
出生 19 死亡 27  
転入 137 転出 205

### 逝去お悔やみ申し上げます

地区	氏名	世帯主
住吉	大石 金男	本人
住吉	増田 豊太	本人
住吉	村松 多元	本人
住吉	大石 安雄	本人
住吉	福世 節子	本人
川尻	大石 政司	本人
川尻	松本 廣美	本人
片岡	松本 廣美	本人
川尻	川本 金吾	本人
住吉	本橋 且章	本人
住吉	松浦晴太郎	本人
住吉	松浦晴太郎	本人

\*3月1日~31日までにご家族の承諾を得た人の掲載しています。





YOSHIDA

4月生まれ

かがやく笑顔



# Happy Birthday

ハッピーバースデー



いとう ゆう だい  
**伊藤 裕大くん**  
(2歳・住吉)

ゆうだいくん2歳誕生日おめでとう☆元気で大きく活発に育ってね☆♡



ふじ たり お  
**藤田 凜夢ちゃん**  
(2歳・川尻)

りおちゃんお誕生日おめでとう♡いつも元気に遊んでいるね☆にいととも仲良くなね♪



みず の あ ゆ と  
**水野 亜由斗くん**  
(3歳・住吉)

あゆとの笑顔が家族みんなの宝物です。これからもいっぱい笑って大きくなってね♪



ふく はら こと み  
**福原 琴美ちゃん**  
(3歳・片岡)

琴美ちゃんお誕生日おめでとう！これからも元気にすくすく大きくなってね♪



ふじ おか てる ま  
**藤岡 暉真くん**  
(2歳・住吉)

大きなお口のてるま君♡その笑顔でみんなを幸せにしてくれています！2歳おめでとう♡



ます だ ひ な  
**増田 妃那ちゃん**  
(2歳・神戸)

あっという間に2歳だね！これからも元気で優しい子でいてね！誕生日おめでとう☆

**お子さんの  
かがやく笑顔募集！**  
5月号の対象者

▶町内在住で5月に1歳～3歳(平成23・24・25年の各5月生まれ)の誕生日を迎えるお子さんを6人募集します。なお、応募者多数の場合は抽選となります。※抽選の結果は、当選した人のみはこちらから詳細な書類を郵送します。  
応募期限 4月18日(金) 17:00まで  
応募・問い合わせ 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131 (電話にて応募受付)

Editor's note

## 編集後記

最後の卒業生14人を送り出し、吉田高校が42年の歴史に幕を下ろしました。最後の卒業生として有終の美を飾った14人が過ごした3年間、ともに過ごした仲間は一生涯の宝物だと思えます▼吉田高校開校時から生徒たちを見守ってきた正明堂の絹村三千子さんに、昔話をたくさん聞かせてもらいました。時々目を潤ませながら話す三千子さんの笑顔は、とても優しく、生徒たちと過ごした時間が本当に楽しかったんだなあということが伝わってきました▼私も正明堂のサンドイッチが大好きでした。でもいまはもう食べる事ができません。変わらずにずっとあるものばかりではないのです。人は歳をとり、時代の流れとともに変わらなければならぬものがあるのです▼春は出会いと別れの季節。退職や異動、卒業など、別れはいつもさみしいけれど、出会いもあります。社会人になってから、何においても人とのつながりが一番大事だと感じています。出会いを大切に、出会った人たちとのつながりはこれからもずっと大切に、その時その一瞬を大切にしていきたいと思えます。

総務課 秘書広報部門 中村伊里